

耐用期間保証

この限定生涯保証は、日本でお買い求めになられたパール製品を対象としております。

限定耐用期間保証に関する方針

保証に関する限定

下記の別表記載の制限に従い、パール製品に関して限定耐用期間中の部品及び作業保証が適用されます。すなわち、パール・システムズは、全新製品につきそれらを直接購入されたお客様に対して、部品不良及び作動不良がないことを保証いたします。当該不良品につき購入者であるお客様が受けることができる修繕は、通常のインストール、使用、稼働下で欠陥を示した当社製品ユニットの修理または交換（いずれの措置が取られるかは当社の裁量により決定されます）に限定されます。ただし、当該ユニットが、当該製品の直接の購入者に対する当該製品の耐用期間中に、最初に販売されたときと同じ状態で、当社による検査のために、当社または当社が指定するサービスセンターに送料前払いで送付され、かつ、検査の結果当社が欠陥商品であると判断した場合に限られます。

耐用期間とは、製品の稼働期間のことを指します。当該期間は、交換部品（コンポーネント）の入手可能期間、または製造時から最低2年間のいずれか長い期間を意味します。万一、製品の修理が不可能な場合には、パールは当該製品をそれと同等の製品と交換する権利を有します。

当保証は次の原因により不良をきたした製品には適用されません。誤使用、不注意、事故、火災、洪水、物理的損傷、当社が行ったものでない誤接続、不適切なインストールまたはテスト、承認されていない改造、当社からの指示に反する使用、承認を受けていない第三者による修理。

製品、シリアル・ナンバー、その他製品を特定するマークが、抹消、損傷、または除去されている場合にも、当保証は適用されません。

明示の特定がない限り、製品は現状有姿で提供されます。当社は、製品の商品性、特定目的に対する適合性、非権利侵害、技術的価値について表明または保証を行いません。当社は製品の使用、使用不可能又は欠陥によって生じたいかなる偶発的損害、特別損害、間接損害についても責任を負わず、また、当該製品の購入価格を超える直接損害についても責任を負いません。

購入者であるお客様が法律上有する権利は本保証によって影響を受けません。

パール社に返送される製品については、梱包の外部に記されるRMA（返品認証）番号によるパールの事前許可を受けるものとし、また、前払で、保険を付し、安全な運送に適した梱包がなされた状態で返送されることが求められます。

当社が当該製品を本保証の適用外と判断した場合、その時点での当社のレートに基づき、お客様に負担して頂くことになります。

限定耐用期間保証別表

Part 1 本保証適用外となる事柄の詳細。

Part 2 上記の不良によく認められる原因とそれを防止するための推奨される注意事項。

Part 1

下記の事柄は限定耐用期間保証の適用外とみなされ、修繕は有料となります。

マルチプル・ポート不良	トラック損傷	その他の損傷
マルチプルLANポート不良	当社以外での修理による損傷	欠陥が探知されない場合 アップグレード

Part 2

マルチプル・ポート不良

2つ以上のポートが損傷している場合を意味します。考えられる原因は以下の通りです。

- 欠陥のある周辺機器をポートに接続する
- 電源の入った周辺機器をポートに接続する
- 欠陥のあるデータケーブルをポートに接続する
- 外部から過電圧がかかる一本線からのサージ電圧/落雷

推奨される注意事項：

- ポートへの接続および切り離しの前に必ず周辺機器の電源を切る
- ポート不良が生じている製品を決して使用しない。不良が生じている製品を使用すると、ユニットを破壊することがあります。

複数LANポート不良

密LANポート、疎LANポートおよびUTP LANポートの複数に欠陥がある場合を意味します。

考えられる原因は以下の通りです：

- LANケーブルに過電圧がかかる

トラック損傷

トラック不良は重大な機能障害につながる可能性があり、製品の完全な故障にいたることもあります。

考えられる原因は以下の通りです：

- システムのボードをインストール/除去する際の不注意
- ユニットまたは電源に過電圧がかかる

当社以外の修理による損傷

当社の承認を受けていない第三者が製品の修理を行った場合、または承認されていない若しくは不適切な部品が組み込まれた場合を意味します。

その他の損傷

「その他の損傷」とは本書面の他の部分では詳しく触れられていない問題を意味します。

考えられる原因は以下の通りです：

- 誤って水をこぼし、またその他の原因により、ユニットが液体の浸水を受ける。
- 出火、腐食
- 機械故障。すなわち、外枠、コネクタに対する物理的損傷。

欠陥が探知されない場合

欠陥が探知されない場合とは、製品についてテストが行われ、欠陥がないことが明らかになり、手数料が課される場合を意味します。

アップグレード

製品の品質を向上させる目的で、修繕の際にアップグレードが施され、これにより製品の信頼性が向上することがあります。この他の場合における機能向上等のアップグレードに関しては対応する料金が課されます。